

意見募集する案の概要等

計画等の案の名称	第2次島田市生涯学習推進大綱
趣旨	<p>本計画は、生涯学習活動を展開するため、一人ひとりが人生の目標を明確にし、それを達成するために適切な学びを選択でき、また、それが仲間との学びや地域活動の場に広げられるような“ひとつづくり”の指針として策定するもので、計画期間は平成31年度から平成38年度(2026年度)の8年間です。本計画により生涯学習の推進施策全体の方向性を示し、多様な事業を体系的に整理し推進していきます。</p>
案のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ●平成20年4月に策定された第1次島田市生涯学習推進大綱は概ね10年が経過したため、平成27年度から島田市生涯学習推進協議会で協議を重ね見直し作業を行いました。市民の主体的な学びにつなげるよう、生涯学習が、自分にとって身近で現実的なものになるよう理念的な大綱として位置付けています。 ●乳幼児期・少年期・青年期・壮年期・高齢期など年齢に応じた人生の区分を軸とし、学びの環境において個人的なものから仲間や地域社会への広がりをもう一つの軸とし、区分に応じた理念的な目標の目安としてライフステージ「しまだ型人生区分」をP13～19のとおり作成しました。乗り越えるべき様々な学びの目標や課題を明確にし、適切な学びの手段や方法を選びやすくなると考えます。 ●「めざす3つの姿」および「しまだ型人生区分」に示された目標に応じた施策と取組を展開していくため、生涯学習に関する事業を一覧としてまとめ、その中から特に推進していく事業をP21～32のとおり作成しました。
論点	<ul style="list-style-type: none"> ●ライフステージ「しまだ型人生区分」における目標が島田市の市民性や、生涯学習の推進に資する内容として適正なものになっているか ●「めざす3つの姿」における各推進施策が重点的な施策として適正なものになっているか
経緯等	<ul style="list-style-type: none"> ●生涯学習推進協議会にて、第1次大綱の見直し・検討を重ね、第2次大綱における方向性を検討しました。 ●基本理念やめざすべき姿を考え、それぞれの人生の節目(ライフステージ)を軸とし、個人から仲間や地域への広がりをもう一つの軸として区分することで、乗り越えるべき様々な学びの目標や課題を明確にするために、ライフステージ「しまだ型人生区分」を作成しました。 ●平成30年には、公民館等施設利用者を対象に生涯学習に関するアンケート調査を実施し、生涯学習推進の環境づくりのため、普段生涯学習を行っている施設利用者の意識を調査しました。 ●庁内各課で実施している事業について、生涯学習を推進させる事業かどうかを調査し、市全体として推進する施策を選定しました。
スケジュール (予定)	<ul style="list-style-type: none"> ●12月15日～1月15日 パブリックコメント募集 ●1月下旬 第5回島田市生涯学習推進協議会 ●2月上旬 パブリックコメント回答 ●2月中旬 校正・関係資料の整理 ●3月中旬 第2次島田市生涯学習推進大綱完成 配付
関係法令等	社会教育法、生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律